

スケジュール

Dec.	16 fri		
	17 sat		
	18 sun		
Jan.	1 sun		
	2 mon		
	3 tue		
	4 wed		
	5 thu		
	6 fri		
	7 sat		
	8 sun		
	9 mon		
	10 tue		
	11 wed		
	12 thu		
	13 fri		
	14 sat		
	15 sun		
	16 mon		
	17 tue		
	18 wed		
	19 thu		
	20 fri		
	21 sat		
	22 sun		
	23 mon		
	24 tue		
	25 wed		
	26 thu		
	27 fri		
	28 sat		
	29 sun		
	30 mon		
	31 tue		
Feb.	1 wed		
	2 thu		
	3 fri		
	4 sat		
	5 sun		
	6 mon		
	7 tue		
	8 wed		
	9 thu		
	10 fri		
	11 sat		
	12 sun		
	13 mon		
	14 tue		
	15 wed		
	16 thu		
	17 fri		
	18 sat		
	19 sun		

5	日仏共同制作プロジェクト 写真展「OFF WAR -戦争のないロバート・キャバ」特別舞台公演 F O C U S (フォーカス)	>
2	岡本真理子/東野祥子/濱谷由美子、 横浜ダンスコレクションR受賞者公演	>
8	ダンスディレクター会議<非公開>	>
6	コンテンポラリーダンス・ショーケース	>
9	ダンスマネジメントセミナー<非公開>	>
1	横浜ソロ×デュオ<Competition>+ (ヨコハマ・ソロ・デュオ・コンペティション・プラス)	>
7	国際シンポジウム「コンテンポラリーダンス・マーケットの今」	>
	「消滅願望 ~ noise-act ~」 "Disappearance ~ noise-act ~"	
	Dance Theatre LUDENS 「Moments」	
	Australia-japan dance Exchange (AJdX) 2006 Chunky Move "CRUMPLED & CORRUPTED" Australia-japan dance Exchange (AJdX) 2006 Strange Fruit "The Three Belles" "Cupidity" "The Field"	
	Australia-japan dance Exchange (AJdX) 2006 The Happy Sideshow "Ball Park"	
	Australia-japan dance Exchange (AJdX) 2006 BATIK(Japan) × Splintergroup(Australia) "Run(a)way Happiness"	
3	ロリーナ・バリエントスによる振付家のための構成力養成講	>
4	アマンダ・ミラーによるダンス・テクニック・ワークショップ	>

横浜ソロ×デュオ <Compétition> + (ヨコハマ・ソロ・デュオ・コンペティション・プラス)

横浜ソロ×デュオ<Compétition>+ 受賞者決定!

1996年にスタートし、昨年「横浜ダンスコレクションR」に改称したこのフェスティバルは、世界のダンスマーケットの一翼を担うフェスティバルです。1月12日(木)~1月15日(日)の4日間に渡り、「横浜ダンスコレクションR」のコンペティション部門である「横浜ソロ×デュオ<Compétition>+」が、横浜赤レンガ倉庫1号館を会場として開催されました。今回は、日本、韓国、シンガポールからの応募があり、全84作品の中から16組*の新進振付家が作品を発表。その結果、厳正なる審査の結果、下記の振付家が各賞に輝きました。

*ソロ×デュオ部門に出場予定だった ユン・ビョンジュ(韓国)が、一身上の都合により出場を辞退いたしました。

そのため、17組の出場を予定しておりましたが、本選では16組の作品が発表されました。

【若手振付家のための在日フランス大使館賞】 *ソロ×デュオ部門から選出

キム・ミョンシン KIM Myung-shin (韓国) "89 degree"

副賞：フランス・パリでの6ヶ月間の研修権利

留学中のパリ日本文化会館での公演の権利

次回以降の横浜ダンスコレクションRでの作品発表の権利

【未来へはばたく横浜賞】 *グループ部門から選出

杏奈 ANNA (大阪府八尾市/神奈川県横浜市) "noise - act "消滅願望"

副賞：横浜赤レンガ倉庫1号館での単独公演の権利

次回以降の横浜ダンスコレクションRでの作品発表の権利

【ナショナル協議員賞】 *再部門から選出

浜口 彩子 HAMAGUCHI Ayako (神奈川県逗子市/東京都杉並区) "レモンボム -trio version- "

川口 ゆい KAWAGUCHI Yui (神奈川県茅ヶ崎市/ドイツ) "卵が割れたら・・・"

副賞：次回以降の横浜ダンスコレクションRでの作品発表の権利



キム・ミョンシン



杏奈



浜口 彩子



川口 ゆい

*本年5月に開催を予定しております「Rencontres Chorégraphiques Internationales de Seine-Saint-Denis (ランコントル・コレグラフィック・アンテルナショナル・ドゥ・セーヌ・サン・ドニ)」への出場者につきましては、各国の推薦会の終了後に決定いたしますので、決定次第お知らせいたします。

なお、コンペティション開催期間中には、フランス、スペイン、韓国のフェスティバル・ディレクターに会いいただきました。アジアのコンテンポラリーダンス・マーケットの構築を目指し、ますます充実・発展していく「横浜ダンスコレクションR」の今後にご期待ください!

■グループ部門

2006年1月12日(木) 19:00開演(18:30開場)

出場振付家: 林 洋子、浜口 彩子、早川 朋子、深見 章代

2006年1月13日(金) 19:00開演(18:30開場)

出場振付家: 篠原 藍、チヨ・ヒキョン、北嶋 宏子、杏奈

■ソロ×デュオ部門

2006年1月14日(土) 15:30開演(15:00開場)

出場振付家: 隅地 菜歩、ダニー・タン、松田 多香子、パク・ナフン

2006年1月15日(日) 15:30開演(15:00開場) *表彰式あり

出場振付家: ユン・ビョンジュ、川口 ゆい、皆藤 千香子、yum、キム・ミョンシン

■会場

横浜赤レンガ倉庫1号館・3階ホール

■料金

前売3,000円(当日3,500円) 4日通し券 8,000円(ドリンク付)全席自由

■横浜ソロ×デュオ<Compétition>+

<審査員>

ローラン・パレー(フランス・トゥール市現代ダンスフェスティバル <ル・コレグラフィック・ドゥ・トゥール> ディレクター)

三浦雅士(評論家)

伊東順二(富山大学芸術文化学部教授/長崎県美術館館長/美術評論家)

川崎徹(CMディレクター/演出家)

村上香住子(翻訳家/元フィガロ・ジャポン特派員)

ブリジット・ブルセル(フランス大使館 文化アタッシェ)

石川洵(財団法人横浜市芸術文化振興財団エグゼクティブディレクター)

■Rencontres Choregraphiques Internationales de Seine-Saint-Denis

<推薦委員>

アニタ・マチュー(パニョレ国際振付作品センター・ディレクター)

高谷静治(同・芸術評議員)

石川洵(同・芸術評議員)

このコンペティションは、各賞とともに、Rencontres Choregraphiques Internationales de Seine - Saint - Denis(旧パニョレ国際振付賞)の日本選考会を兼ねます。同フェスティバルは、フランス・パリ近郊のセーヌ・サン・ドニ県で開催されている国際的なダンスフェスティバルで、現代舞踊振付家の支援と振付作品の普及を目的としており、世界規模の新進振付家の登竜門となっています。同コンクールは現在のコンテンポラリーダンスを生み出した原動力として、世界的に高く評価されており、過去の出場者も現在のダンス界の第一線で活躍しています。

振付家プロフィール

<グループ部門>



Photo:
ShimizuJun-ichiro

林 洋子

振付作品:「旅をする — メモメモランダムメモリアル —」

10代半ばまでクラシックバレエを深沢和子より学ぶ。お茶の水女子大学舞踊教育学科入学後、コンテンポラリーダンスを学ぶ。卒業後、モダンダンスを吉沢恵氏に師事。近年は吉沢恵氏の作品に出演する他、メイクアップショーやオペラ(ロバート・ウィルソン演出『Woyzeck』)などにも出演。自作は様々なところで発表している。



Photo:MI LLA

浜口 彩子(審査員賞)

振付作品:「レモンボム — trio version —」

上智大学文学部新聞学科卒。1997年より木佐貫邦子に師事。2003年よりグループ作品の創作に取り組む。主な作品は『5/6,200,000,000物語』(2003年「木佐貫邦子+Neoダンスの場所 Vol.6」、2004年「ダンスビエンナーレTOKYOショーケース」、2005年「横浜ソロ×デュオ<Compétition>+」にて発表)、『レモンボム—trio version—』(2005年「日韓ダンスコンタクト Vol.2」、「ダンスが見たい!7」にて発表)など。地味でフツ、滑稽で少しせつない作品世界を探求している。



早川 朋子

振付作品:「ブックエンド」

筑波大学芸術学部建築学科卒業。同ダンス部および芸術学部のメンバーによりユニット“箱入りオペラート”旗揚げ。2001年文化庁在外派遣研修員として渡英、Laban Center Londonに学ぶ。帰国後は物語を基にした『パンとアコーディオン』、役者との共同作業による『デイドリーム・ビリーバー』などの振付作品を発表するほか、幼稚園児から小学生・学校の先生・俳優などを対象とするさまざまなワークショップを行っている。



Photo:
Takeda Akira

深見 章代

振付作品:「The Room」

幼少より藤井公・利子・高野尚美に師事。2001年にダンスカンパニー“高襟 ~Hi-color~”を旗揚げ、主宰。伊藤キム+輝く未来で活動中。《埼玉県全国舞踊コンクール》において[埼玉新聞社賞]受賞、《東京新聞コンクール》において創作部門で入賞。紫綬褒章受賞作品、藤井公・利子作品『砂漠のミイラ』出演。伊藤キム作品『激しい庭』他出演。



Photo:
ShigeharaTakashi

篠原 藍

振付作品:「INSIDE OUT」

モダンダンスの動きと、呼吸を使い無駄な力を使わないコンテンポラリーダンスの動きをMIXさせた動きで、数々のダンス作品に出演。振付作品も発表。



Photo:YooEunju

チョ・ヒキョン

振付作品:「Dissolving fish」

韓国ソウル出身。ソウル大学で2002年まで絵画を学び、視覚芸術作品は絵画、インスタレーション、ビデオ作品まで及び、在学中に、ダンスを始める。2002年以降、現在まで、Korean National University of Arts のGraduate Program of Choreography で学んでいる。作品は聴衆の内面で起きる“想像するイメージ”に焦点を当て、舞台上で創られた想像的な空間を通し、観客の即興的な解釈から生まれる自らのイメージによって、作品を作りあげている。



Photo:
Ogura Kanji

北嶋 宏子

振付作品:「くれよん」

山口県出身。16歳でロックとソウルダンスに影響を受け、1989年に渡米。あらゆるジャンルのダンスを学ぶ。1990年AMM設立。ジャンルにこだわらず、シリアスなものからコメディまで作品を創る。照明、音響、舞台美術にも関わり、1994年より定期公演を開催。個性ある舞台を目指す。2004年アイホール ロリーナ・ニクラスによる振付家のための構成力養成講座に参加。2005年S Tスポット横浜「ラボ20#17」(キュレーター伊藤キム)にて『それぞれの探し物』を公演。



杏奈(未来へはばたく横浜賞)

振付作品:「noise - act」

大阪、NYにてバレエとモダンダンスを学び数々の公演に出演。1999年より上京、ダンスカンパニー“zeroc”を結成する。2000年バニョレ国際振付賞ヨコハマプラットフォームに出場。2002年横浜ダンスコレクション、横浜ソロ×デュオ<Competition>において【若手振付家のための在日フランス大使館賞】を受賞。その後、ダンサー、振付家、ダンス講師として国内外で積極的に活動を展開

<ソロ×デュオ部門>



Photo:
The AsahiShimbu

隅地 菜歩

振付作品:「二つの岸辺」

学究の道半ばにして突如ダンスに開眼、舞踊活動を開始。関西を拠点に国内外でダンサーとしての経験を積み、1997年阿比留修一と“ダンスユニットセレノグラフィカ”を結成、代表として現在に至る。デュエット作品の創作を基軸に、スタイルの確立と解体を続行、近年はソロやグループ作品の振付も手がける。規格外体型で放つ緻密な身体操作により“踊るぬいぐるみ”とも。03年武術家、音楽家、写真家等の諸氏と“京都コンテンポラリーダンス研究所”を創設。《トヨタコログラフィアワード2005》にて[次代を担う振付家賞]受賞。



ダニー・タン

振付作品:「M BODIES」

1999年にQueensland University of Technology から美術学修士を取得。同年“Odyssey Dance Theatre Ltd.”を創設、美術監督を務める。元々、中国の古典的な民族舞踊を始めるが、1993年からバレエとコンテンポラリーダンスを始める。現在は、シンガポール教育省のダンスのインストラクターに登録。内外で多くのワークショップとマスタークラスを指導。2000年以降、シンガポールの2校でのDance Artiste-In-School プログラムを開拓し、2006年に別の2校でこのプログラムを実施する。



松田 多香子

振付作品:「そして満月の夜が来た」

11才より踊りを習い始める。18才までにモダン、バレエ、ジャズなどを習得。高校卒業後単身イスラエルへ渡り、キブツコンテンポラリーダンスカンパニーの研究所へと所属(ユディットアーノン監督)。3年間の在籍中に多数の国内外の振付家の作品に参加。また自身の作品も発表。2004年8月に帰国。東京主にソロで活動中。



Photo:
Lee Hyun-Jun

パク・ナフン

振付作品:「Three airs ... one」

Sung kyunkwan大学舞踊学科卒業。Hansung大学芸術大学院卒業。“Dance Company Izid”メンバー。1998年《東亜コンクール》にて[銀賞]受賞、2003年文芸振興院新人芸術家、2004年、2005年には、第7回と第8回の《評論家が選ぶ若手振付家》に選ばれる。『Three airs ... one』など多数の作品を振付。



ユン・ビョンジュ

振付作品:「The marching into the dawn」

Ewha Womans University卒業。モダン・ダンス・カンパニー“タム”で活動。2000年から“Made in Dance Company”で踊っている。



Photo: Julia von Wlettinghoff

川口 ゆい (審査員賞)

振付作品:「卵が割れたら・・・」

幼少より踊りを、その後演劇や音楽を学ぶ。多くのメディアやステージに振付・出演。東アジアオリンピック開会式2001年振付。H.アールカオスや山崎広太の公演にも参加。01年よりメディアドライブユニット“cell/66b”とのコラボレーションを開始。振付をした『test·patches』は世界的なメディアの祭典アルスエレクトロニカ、日本バーチャルリアリティ学会、ソウル国際ダンスフェスティバル等で発表される。現在ヨーロッパを中心に活動の場を広げ、2005年ベルリンにて、ソロ『REM-2005』、デュオ『卵が割れたら』を発表。



皆藤 千香子

振付作品:「Division」

1979年横浜生まれ。6歳よりクラシックバレエを始め、20才でコンテンポラリーダンスに転向。同時に作品も作り始める。2002年、皆藤千香子、澤田有紀、岡部牧絵の3人で“炭酸水”を結成し、初の公演『primitive』演出、構成、振付、ダンスを共同担当。同年、ドイツ、エッセン市のフォルクヴァング芸術大学ダンス科に入学。現在4年生に在学中。『時が精神に触れる』『Division』『Floating Seaweed and others』『The religion』などを発表。



Photo: Ito Yukari

yum

振付作品:「Mambobo」

幼少よりクラシックバレエ、モダンダンス、舞踏を学ぶ。2000年よりソロ活動、作品発表。美術家、音楽家、占い師等の他分野のアーティストとのコラボレーション多数。ダンサーとしても国内外で活躍。現在ネオ舞踏ユニット“千日前青空ダンス倶楽部”メンバー。国内海外での全ての公演に出演する。劇場空間にとらわれずyumスタイルな空間でもてなす企画や、ギャラリーやライブハウス等での即興ダンスを主に行う。五感や第六感をも刺激する“潤い”提供を目指し、情熱とファンタジーを届けたく活動中。



キム・ミョンシン (若手振付家のための在日フランス大使館賞)

振付作品:「89 degree」

漢城大学舞踊学科卒業。“Ae-soon Ahn Company”メンバー。『inside outside』など多数の作品を振付する。

岡本真理子／東野祥子／濱谷由美子、 横浜ダンスコレクションR受賞者公演

昨年のコンペティション受賞者が集合！受賞後の活躍に注目!!

2005年 横浜ダンスコレクションRのコンペティションにて各賞を受賞した振付家が、再び横浜に集結します。岡本真理子は受賞後6ヶ月フランス留学・公演を経験し、帰国後はじめての公演となります。東野祥子は、この1年の国内外での活躍が目覚しく、今回は、新作での登場です。また、濱谷由美子は、昨年の横浜ソロ×デュオ<Compétition>+以来1年ぶりの関東公演です。いずれも、受賞後の変化が楽しみです。横浜から巣立った振付家たちの競演にご期待ください。

■日程

2006年1月9日(月・祝) 15:00開演(14:30開場)

岡本真理子振付作品:『プチサバイバル・ガーデン』新作

(2005年 横浜ソロ×デュオ<Compétition>+【若手振付家のための在日フランス大使館賞受賞振付家】)

東野祥子振付作品:『Double Montage』新作

(2005年 横浜ソロ×デュオ<Compétition>+【未来へはばたく横浜賞受賞振付家】)

濱谷由美子振付作品:『R』

(2005年 横浜ソロ×デュオ<Compétition>+【ナショナル協議員賞受賞振付家】)

■会場

横浜赤レンガ倉庫1号館・3階ホール

■料金

3プログラム通し券 前売:4,000円(当日:4,500円)学生:2,000円

※ 学生券は当日、受付にて学生証を提示してください。★ 全席自由・ドリンク付

※ 当日残券がある場合のみ、1プログラム券を2,000円で発売。詳しくはお問合せ先まで。

■助成

芸術文化振興基金

受賞者公演プロフィール



岡本真理子

振付作品:『プチサバイバル・ガーデン』

日々のものとかかわりあいのなかで、いつもダンスは身近にあった。風合いや質感に敏感な身体を駆使し、起きてるときや眠っているときの身のまわりにふと立ちあらわれる、ダンスの瞬間を、丹念にすくい取る作業をつづけている。2004年《東京コンペ・ダンスバザール》大賞、2005年 横浜ソロ×デュオ<Compétition>+にてソロ×デュオ部門【若手振付家のための在日フランス大使館賞】を受賞。なので、すこしばかり旅にでる。異国にちらばる気になるかけらを集めたり、フランスはパリ、トゥールにて公演を行う。



Photo:Banri

東野祥子(BABY-Q主宰)

振付作品:『Double Montage』

BABY-Qは、2000年、東野祥子を中心として結成されたダンス・パフォーマンスグループ。様々なジャンルで活躍するメンバー(ダンサー、コンポーザー、映像作家、ロボット作家)が在籍。《トヨタコレオグラフィアワード2004》にて『ALARM!』を上演、[次代を担う振付家賞]を受賞。2005年 横浜ソロ×デュオ<Compétition>+にて『Zero hour』を上演、群舞部門【未来へはばたく横浜賞】を受賞。2005年10月、NY、パリにて初の海外公演を成功させる。



Photo:
Syunsuke Ito

濱谷由美子(CRUSTACEA主宰)

振付作品:『R』

6歳でクラシックバレエに出会い多方面で踊りを学ぶ。1995年の“CRUSTACEA”結成以降は構成・振付・演出にも着手。CMの振付、講演会 やワークショップの講師も務める。また、最近では毎日放送「らいよんチャンネル」の振付け・ダンサーとして出演。謎のおばかダンサーズとしてクラブイベントにも神出鬼没に登場する。2005年 横浜ソロ×デュオ<Compétition>+にて【ナショナル協議員賞】を受賞。

ロリーナ・バリエントスによる振付家のための構成力養成講座

旧バニョレ国際振付賞の創始者であるロリーナ・バリエントスが <Choreography> (振付) の本質に迫るワークショップ。作品上演&ディスカッション、写真・絵画・映像など他のジャンルの芸術作品の分析を通し、「構成」という観点から「振付」「ダンス」を徹底的に追究していきます。初日と最終日の作品上演を一般公開。若手振付家の作品が4日間の講座を経て、どう生まれ変わるのか注目です。

■一般公開

2006年2月14日(火)・18日(土) 両日共に15:00より開始
(講座は2月14日(火)~18日(土)の5日間。関係者のみ入場可)

■講師

ロリーナ・バリエントス(前バニョレ国際振付作品センター・ディレクター) 竹内登志子(舞踊家)

■会場

横浜赤レンガ倉庫1号館・3階ホール

■見学料

1日500円、2日間750円

* ロリーナ・バリエントスによる「振付家のための構成力養成講座」は、伊丹市文化振興財団と連携して実施します。関西地域での講座(2月7日~11日)については、アイホール[TEL: 072-782-2000]にお問い合わせ下さい。

アマダ・ミラーによるダンス・テクニク・ワークショップ

"A muscle is a mind. So is a bone. The democracy of the body is at the heart of what I'm doing now." (Amanda Miller)

「筋肉には心がある。骨もまた。私が今行っていることの核心には身体の民主性がある。」

(アマダ・ミラー)

プリティ・アグリイ主宰アマダ・ミラーが、身体の細部に対する意識を高め、ダンスとしての表現領域の幅と奥行きを増すための実技指導を行います。最終日には、アマダと受講生によるデモンストレーションで、成果を公開します。

■一般公開

2006年2月19日(日)17:00~18:00 デモンストレーション(一般公開)
(講座は2月15日(水)~17日(金)・19日(日)の4日間。関係者のみ入場可)

■講師

アマダ・ミラー

■通訳

川口隆夫(パフォーマー)

■見学料

無料

■会場

横浜赤レンガ倉庫1号館・3階ホール

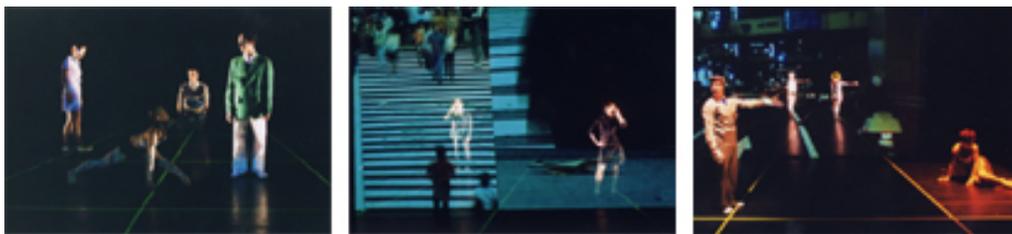
アマダ・ミラー(Amanda Miller)

アメリカ・ノースカロライナ州出身。1984年、ウィリアム・フォーサイス率いるフランクフルト・バレエ団にダンサーとして参加、その後同バレエ団常任振付家となる。92年、自身のカンパニー「プリティ・アグリイ」を設立、またネザールランド・ダンス・シアターⅡやロンドン・コンテンポラリー・ダンスシアターなどに振付作品を提供する。94年バニョレ国際振付コンクールで、プロフェッショナル部門最高賞をはじめ3賞を受賞。97年からドイツのフライブルク市立劇場を拠点にし、フリーランスの振付家として世界各地で活動を続けている。

Focus (フォーカス)

日仏共同制作プロジェクト

写真展「OFF WAR - 戦争のないロバート・キャパ」特別舞台公演



© Yoich TSUKUDA

横浜ダンスコレクションR 2005

日仏共同制作プロジェクト

『Line』

2005年1月20日 - 21日 アンギャン・レ・ベン・アートセンター(フランス)

2005年1月28日 - 31日

2005年2月2日 - 6日 マン・ドゥーヴル劇場(フランス)

2005年2月18日 - 20日 横浜赤レンガ倉庫1号館(日本)

2005年3月23日 第12回カサブランカ国際ビデオアートフェスティバル(モロッコ)

彼は英雄か？それとも日和見主義者？ - 伝説の男ロバート・キャパの素顔に迫る、言葉+身体+映像+音楽が織りなすパフォーマンス。日仏共同制作プロジェクト第一作「Line」が大好評であったヴェロニク・ケイによる待望の第二作。前回のコンペティション受賞振付家東野祥子と三浦宏之が、フランス人俳優と共に出演。横浜にぎわい座そして横浜赤レンガ倉庫1号館での1ヶ月のレジデンシーを経て制作される舞台は必見です。ロバート・キャパの真実の人間像に迫る写真展「OFF WAR-戦争のないロバート・キャパ」と同時開催。

■日程

2005年12月16日(金) 19:30開演(19:00開場)

2005年12月17日(土) 14:00開演(13:30開場)・19:00開演(18:30開場)

2005年12月18日(日) 14:00開演(13:30開場)

■演出・脚本・映像

ヴェロニク・ケイ

■出演

アレクサンドル・スタイガー

東野祥子

三浦 宏之

■会場

横浜赤レンガ倉庫1号館・3階ホール

■料金

前売:4,000円(当日 4,500円)

学生:2,000円(前売のみ) ※ 学生券は当日、受付にて学生証を提示してください。

※ 写真展「戦争のないロバート・キャパ」とのセット券あり(横浜赤レンガ倉庫1号館のみでの取り扱い。)

■制作

ル・ラボラトワール・ヴィクトル・ヴェリテ
横浜赤レンガ倉庫1号館(財団法人横浜市芸術文化振興財団)

■共同制作

マン・ドゥーヴル劇場
アンギャン・レ・バン アートセンター
横浜にぎわい座(財団法人横浜市芸術文化振興財団)

プロフィール



Photo:
Olivier Roller

ヴェロニク・ケイ

演出家・劇作家。アーティスト集団、「ル・ラボラトワール・ヴィクトル・ヴェリテ」結成。数々の舞台および日仏共同制作プロジェクト第一作『ライン』(原作:村上龍)を演出。ヴィジュアルとサウンドを用いて現代文学を視覚化する試みを追求している。フランス外務省フランス芸術文化活動協会ヴィラ・メディシス海外派遣プログラム、ポーマルシェ財団、フランス文化・通信省 音楽・ダンス・演劇・スペクタクル局より助成を獲得。



アレクサンドル・スタイガー

俳優。国立高等演劇学院にて学ぶ。フランス国内やヨーロッパ各地の国立劇場およびフェスティバルや舞台、映画に出演している。



Photo:Banri

東野 祥子

BABY-Qコレオグラファー、ダンサー。身体から織り成される感情の起伏や衝動、個々の人間の本質をダンスの根底に置き、機械仕掛けの硬質な美術、増幅する電子音響、有機的な映像など、様々なモチーフの交錯する舞台を創りだす。煙巻ヨコ名義で即興アーティストとセッションも展開。《トヨタコレオグラフィーアワード2004》「次代を担う振付家賞」、2005年横浜ソロ×デュオ<Compétition>+【未来へはばたく横浜賞】受賞。



Photo:NATSU

三浦 宏之

M-laboratory 主宰・ダンサー・振付家。アスベスト館にて舞踏を学び1996年パパ・タラフマラ入団。退団後は1999年に結成したM-laboratoryおよびソロ活動に専念。JCDN「踊りに行くぜ!!」Vol5、6参加、2005年横浜ソロ×デュオ<Compétition>+【ナショナル協議員賞】、「東京コンペ#2」ダンス&パフォーマンス部門 [優秀賞] 受賞。神奈川総合産業高校でコンテンポラリーダンス非常勤講師を務める。

「コンテンポラリーダンス・ショーケース」

これまで横浜ダンスコレクションに参加した振付家が、自由に観ることが出来るショーケースを展開、ライブ・パフォーマンスを中心に、映像、展示など、様々な角度からコンテンポラリーダンスを紹介いたします。アジアの多様なダンスを紹介し、マーケット、交流の機会とします。
無料で公開しますので、お気軽にご来場ください。

■期間

2006年1月12日(木)～15日(日)

■参加振付家

JOU	関原亜子
yum	高瀬譜希子
相原マユコ	高橋智子
新舗美佳／福留麻里	中野ちぐさ
杏奈	浜口彩子
池宮中夫	濱谷由美子
梅田宏明	林洋子
岡本真理子	東野祥子
川口ゆい	深見章代
菊地純子	福原隆造
北川美和子	松島誠
北嶋宏子	松田多香子
北村明子	松山善弘
木村由	真船さち子
黒沢美香	三浦宏之
佐成哲夫	森下真樹
篠原藍	康本雅子
隅地菜歩	矢内原美邦
関原亜子	ユーリ・ン
高瀬譜希子	(予定・50音順)

■会場

横浜赤レンガ倉庫1号館・2階スペース

■料金

無料

■企画協力

NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク(JCDN)

■助成

芸術文化振興基金

国際シンポジウム「コンテンポラリーダンス・マーケットの今」

各国のコンテンポラリーダンス・マーケットの現状と問題点や環境整備について考えていきます。

■日程

2006年1月14日(土)13:00～14:30(12:30開場)

■パネリスト

海外のダンスフェスティバル・ディレクターほかを予定

■会場

横浜赤レンガ倉庫1号館

■料金

無料(要事前予約。定員100名・先着順。定員になり次第締切。)

■申し込み先・お問合せ先

横浜赤レンガ倉庫1号館 045-211-1515

ダンスディレクター会議 (非公開)

■日時

2006年1月10日(火) 15:00

■会場

横浜赤レンガ倉庫1号館ホール

ダンスマネージメントセミナー (非公開)

■日時

2006年1月13日(金) 13:30

■会場

横浜赤レンガ倉庫1号館ホール

横浜ダンスコレクションR 提携事業

消滅願望 ～ noise-act ～

消滅願望…

消えるということ そこに在ったということ

てふてふが掌の上で数個の卵を産み息絶えた 消えていった

そこに在ったということ

確かに在ったということ

■日時

2006年1月21日(土) 15:00開演(開場14:30)・19:30開演(開場19:00)

2006年1月22日(日) 15:00開演(開場14:30)

■出演

篠原藍

松田尚子

長谷川達也

板垣朝子

井上京子

藤木りせ

真方亮子

毛呂香折

安田晃子

若山佐登子

杏奈

■会場

横浜赤レンガ倉庫1号館・3階ホール

■料金

前売:4,000円(当日:4,500円) ★ 全席自由

■主催

zeroc 横浜赤レンガ倉庫1号館(財団法人横浜市芸術文化振興財団)

■振付・演出・音楽編集

杏奈

■お問合せ

zeroc TEL:045-532-0850

<http://www.5c.biglobe.ne.jp/~anna55/>

プロフィール



杏奈

バレエ、モダンダンス、ブレイクダンス等、様々なダンスを学び、即興に目覚める。20年以上踊り続ける自称「踊る阿呆」。1999年に“zeroc”を結成し数々の作品を発表。2002年横浜ダンスコレクションにて【若手振付家のための在日フランス大使館賞】を受賞し、その後国内外でゆっくりと活躍中。

Photo:Yoshiki Murayama

Dance Theatre LUDENS
Moments

身体、感覚に刻み込まれた記憶。痕跡。構築と解体。こぼれ落ちていく時間。。。
これらのモチーフから掘り起こされた様々なイメージの連鎖が織りなすダンスシアター作品。

■日時

2006年1月27日(金) 19:30開演(開場19:00)
2006年1月28日(土) 17:00開演(開場16:30) * 公演終了後、ポストパフォーマンス・トーク開催
2006年1月29日(日) 15:00開演(開場14:30)

■出演

太田ゆかり
梶原 暁子
ささきあかり
有吉 睦子
岩淵多喜子

■会場

横浜赤レンガ倉庫1号館・3階ホール

■料金

前売:3,000円(当日:3,500円) ★ 全席自由
学生 2,500円
※JCDNダンスリザーブ・Dance in Deed! にて予約受付。

■主催

Dance Theatre LUDENS
横浜赤レンガ倉庫1号館(財団法人横浜市芸術文化振興財団)

■振付・演出

岩淵多喜子

■お問合せ

Dance in Deed! TEL:03-3227-0279



Photo: Yoichi Tsukada

岩淵多喜子

ロンドンラバンセンターにて学ぶ。ダンサーとしてエルベ・ロブ、テッド・ストッファー等と活動後、1999年Dance Theatre LUDENS設立。パークタワーネクストダンスフェスティバル、新国立劇場をはじめ韓国、チュニジア、フランス、オーストリア等、国内外にて作品を発表。2001年「Be」にて「横浜ソロ×デュオコンペティション」横浜市文化財団賞、在日フランス大使館賞受賞。2004年度舞踊批評家協会新人賞受賞。

横浜ダンスコレクションR 提携事業

日豪友好協力基本条約30周年記念

文化庁 平成17年度国際芸術交流支援事業・二国間交流

オーストラリアー日本 ダンスエクスチェンジ (AJdX) 2006 オープニングイベント

Australia-Japan dance Exchange (AJdX) 2006

2006年は日豪友好協力基本条約30周年。この年を記念してJCDNではオーストラリア・日本、両国のダンス・舞台関係者と協力し、ダンスによる国際交流プロジェクト“オーストラリア-日本ダンスエクスチェンジ(AJdX) 2006”を開催致します。この AJdX 2006 の幕開けとして、2006年2月 横浜ダンスコレクションRと提携し、オープニングイベントとして、オーストラリアを代表する3カンパニーと1つのコラボレーション作品のワールドプレミア作品を上演いたします。

Chunky Move 『CRUMPLED & CORRUPTED』

■日時

2006年2月3日(金) 19:30開演(開場19:00)

2006年2月4日(土) 19:30開演(開場19:00)

2006年2月5日(日) 15:00開演(開場14:30)

■会場

横浜赤レンガ倉庫1号館・3階ホール

■料金

前売3,500円(当日4,000円)学生3,000円(当日3,500円)

Strange Fruit 『The Three Belles』 『Cupidity』 『The Field』

■日時

2006年2月3日(金) 13:00開演・14:00開演・18:00開演

2006年2月4日(土) 13:00開演・14:00開演・17:30開演

2006年2月5日(日) 13:00開演・14:00開演・17:30開演

■会場

クイーンズスクエア横浜 1階クイーンズサークル

■料金

無料

BATIK(日本) × DANCE NORTH SPLINTER GROUP 『Underneath』

■日時

2006年2月10日(金) 19:00開演(開場18:30)

2006年2月11日(土) 18:00開演(開場17:30)

2006年2月12日(日) 15:00開演(開場14:30)

■会場

横浜赤レンガ倉庫1号館・3階ホール

■料金

前売3,500円(当日4,000円)学生3,000円(当日3,500円)

The Happy Sideshow 『Ball Park』 ※R-15指定

■日時

2006年2月9日(木) 20:00開演(開場19:30)
2006年2月10日(金) 20:30開演(開場20:00)
2006年2月11日(土) 20:00開演(開場19:30)
2006年2月12日(日) 17:00開演(開場16:30)

■会場

BankART 1929 Yokohama 1F/1929ホール

■料金

前売2,500円(当日3,000円)学生2,000円(当日2,500円)

<お得なセット券>

◆ 2プログラムセット券

ハッピーチャンキー券 / THE HAPPY SIDESHOW + CHUNKY MOVE 5,000円

ハッピーコラボ券 / THE HAPPY SIDESHOW + BATIK・SPLINTERGROUP 5,000円

チャンキーコラボ券 / CHUNKY MOVE + BATIK・SPLINTERGROUP 6,000円

◆ 全プログラムセット券 8000円

※ 一般前売りは日時指定・料金振込みのみで販売。

※ 学生券は当日精算扱いのみ。

※ 未就学児の来場不可。

■主催

NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク(JCDN)
横浜赤レンガ倉庫1号館(財団法人横浜市芸術文化振興財団)

■後援

オーストラリア大使館

■協賛



■助成

文化庁平成17年度国際芸術交流支援事業・二国間交流 国際交流基
Australia Council DanceNorth ArtsVictoria

■協力

Powerhouse(Brisbane)／BankArt1929

■オーストラリア側コーディネート

HIRANO productions

■お問合せ

AJdxホームページ(12月中旬オープン)

NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク(JCDN)TEL:075-361-4685

* チケットは12月中旬より発売

ST スポット YOKOHAMA the GROUND-breaking 2006

■日時

2006年1月20日(金)～22日(日)

■会場

BankART Studio NYK

■お問合せ

<http://www.stspot.org>